

生産方式革新実施計画の概要【SKファーム 株式会社】

2025年
8月7日認定

活用するスマート農業技術

自動操舵トラクタ

新たな生産の方式

旋回を容易にする枕地の確保



露地野菜において、ほ場内にトラクタが容易に旋回できる枕地を確保することにより、自動操舵トラクタの作業効率を向上させつつ栽培面積の拡大を図り、労働生産性の更なる向上を実現。

<申請者>

SKファーム 株式会社（青森県つがる市）

経営概況（2025年7月時点）

経営規模：大麦72ha、大豆300ha、
露地野菜150ha 等

従業員数：13名

<対象品目>

露地野菜（ダイコン、ニンジン等）

<計画の実施期間>

5年間

<活用予定の支援措置>

補助事業の優遇措置

<生産方式革新事業活動のイメージ 等>



SKファームの皆様



自動操舵トラクタによる播種作業

～認定を受けて一言～

露地野菜栽培において、トラクター作業や施肥・播種・収穫といった各工程の精度向上が課題でした。スマート農業技術の導入により、作業の均一化と品質向上を目指すとともに、データに基づく営農管理体制の確立に挑戦していきます。認定を受けたことで、地域農業のスマート化を牽引できるよう尽力して参ります。